# 関係代名詞 that（主格）

## ポイント 「人」や「人以外」に説明を加えるときは関係代名詞 that を使う

先行詞が人の場合

I have friends. わたしには友だちがいます。

関係代名詞

I have friends that like music. わたしには 音楽が好きな 友だち がいます。

関係代名詞

I have friends that can speak English. わたしには 英語が話せる 友だち がいます。

先行詞が人以外の場合

Kumi has dogs. クミはイヌを飼っています。

関係代名詞

Kumi has dogs that have long ears. クミは 長い耳をした イヌ を飼っています。

関係代名詞

Kumi has dogs that can run fast. クミは 速く走れる イヌ を飼っています。

## ポイント 関係代名詞がつくる塊は説明を加える名詞の直後に置く

The dogs are cute. そのイヌはかわいいです。

関係代名詞

The dogs that have long ears are cute. 長い耳をした そのイヌ はかわいいです。

関係代名詞

Kumi has dogs that can run fast. クミは 速く走れる イヌ を飼っています。

## ポイント　関係代名詞のうしろの動詞の形は先行詞に合わせる

Kumi has dogs that have long ears.

Kumi has a dog that has long ears.

## ポイント　用語と役割

主格の

先行詞　関係代名詞　…①接着剤の働き　②代名詞の働き

Kumi has dogs that have long ears.　クミは 長い耳をした イヌ を飼っています。

Kumi has dogs. They have long ears.

**関係代名詞**

先行詞や関係代名詞がつくる塊の中での働きによって使い分ける

⑴ 先行詞が人か人以外か

⑵ 関係代名詞がつくる塊の中での働きが主語(主格)か目的語(目的格)か

## ポイント　関係代名詞 that を使うことが多い場合

Look at the boy and the dog that are walking along the river.

川に沿って歩いている 少年とイヌ を見なさい。

**関係代名詞 that**

主格の関係代名詞は,

先行詞が「人」なら that または who を,

先行詞が「人以外」なら that または which を使います。

次の場合には that がよく使われます。

① 先行詞が「人＋人以外」の場合

② 先行詞に all / every / the only / 最上級 / 序数 などがついている場合

## 例題 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

わたしたちの学校の近くのお寺はとても古いです。
The temple ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ near our school is very old.

**解答** that〔which〕, is

**解説** （わたしたちの学校の近くの）お寺はとても古いです。

The temple（＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ near our school）is very old.

① 日本文をみると「わたしたちの学校の近くの」は「お寺」に説明を加えているとわかる。
② 名詞（人以外）の後に関係代名詞 that〔which〕を続けて前の名詞に説明を加えることができるので，「お寺」the temple の後に関係代名詞 that〔which〕と「わたしたちの学校の近くの」is near our school を続ける。説明を加えられる名詞〔先行詞〕the temple が三人称単数なので be 動詞は is を使うことに注意。
③ したがって，The temple that〔which〕 is near our school is very old. となる。

## 確認テスト 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

(1) あそこで歌っている女の子たちはわたしのクラスメートです。
The girls ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ singing there are my classmates.

(2) わたしは大きすぎないかばんがほしいです。
I want a bag ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ too big.

(3) その学校の後ろにあるバス乗り場を使いますか。
Do you use the bus stop ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ the school?

## 例題 2

関係代名詞を使って，次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

図書館の近くにあるそのレストランは，日曜日は閉まっています。
( Sundays / that / on / is / is / near / the library / the restaurant / closed / . )

**解答** The restaurant that is near the library is closed on Sundays.

**解説** （図書館の近くにある）そのレストラン は，日曜日は閉まっています。

①，②　　③

① 日本文をみると「図書館の近くにある」は「そのレストラン」に説明を加えているとわかる。
② 名詞（人以外）の後に関係代名詞 that〔which〕を続けて前の名詞に説明を加えることができるので，「そのレストラン」the restaurant の後に関係代名詞 that と「図書館の近くにある」is near the library を続ける。説明を加えられる名詞〔先行詞〕the restaurant が三人称単数なので be 動詞は is を使うことに注意。
③ 「閉まっています」は「閉められています」ということなので，受け身〈be 動詞＋過去分詞〉を使って is closed を続ける。「日曜日は」は on Sundays。
④ したがって，The restaurant that is near the library is closed on Sundays. となる。

## 確認テスト 2

関係代名詞を使って，次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

(1) これは，彼の祖父の家にあった，最も興味深い本です。
( this / is / the / that / in his grandfather's house / book / most / was / interesting / . )

(2) あそこで眠っているイヌはわたしのおじのイヌです。
( is / there / the / sleeping / is my uncle's / dog / that / . )

(3) あなたたちは，理科室のカギを持っている先生を見ましたか。
( that / you / see / a key / did / for / the teacher / has / the science room / ? )

(4) わたしの母を助けてくれた看護師は，フィリピン出身です。
( my mother / from / helped / the nurse / is / that / the Philippines / . )

## 例題 3

関係代名詞を使って，次の日本文に合う英文を完成させなさい。

本を読んでいる男の子はわたしのいとこです。　*cousin：いとこ

**解答例**　The boy that〔who〕 is reading a book is my cousin.

**解説**　（本を読んでいる）男の子　はわたしのいとこです。

①，②　　③

① 日本文をみると「本を読んでいる」は「男の子」に説明を加えているとわかる。
② 名詞（人）の後に関係代名詞 that〔who〕を続けて前の名詞に説明を加えることができるので，「男の子」the boy の後に関係代名詞 that〔who〕と「本を読んでいる」is reading a book を続ける。「～している」なので現在進行形 is reading にすることに注意。be 動詞は，説明を加えられる名詞〔先行詞〕the boy が三人称単数なので is。
③「（～は）わたしのいとこです」is my cousin を続ける。
④ したがって，The boy that〔who〕 is reading a book is my cousin. となる。

## 確認テスト 3

関係代名詞を使って，次の日本文に合う英文を完成させなさい。

(1) ピアノを弾いている女性はエミリー（Emily）です。

______________________________

(2) あなたは，この学校で働いた最初の校長を知っていますか。　*principal：校長

______________________________

(3) ジュースを飲んでいるあの少年たちは，とても疲れています。

______________________________